

# 兼正興業、大阪に新事務所開設 ～関西エリアの営業強化～

(兵庫)製鋼原料・非鉄金属・解体工事など幅広い事業を展開する兼正興業(本社=兵庫県神戸市長田区、兼田忠幸社長)は、大阪市中央区に新事務所を開設し、2月2日より業務を開始している。所長には大阪市在住の真田喜行氏が就任。関西をはじめ幅広いエリアを担当する真田所長に、開設の背景と今後の展望を聞いた。

—大阪営業所の陣容を  
営業部の井上昌之統括部長と新規採用2名、そして私の計4名体制でスタートしている。新人2名はいずれも大阪在住で営業職として採用した。スクラップ業界は未経験だが、大阪を拠点にしての営業には大きな強みになると考えている。次世代の育成は企業存続に不可欠である以上、まずは新たに採用した2名と同行営業を重ねながら、業界の基礎知識やお客様に顔と名前を覚えてもらい、一人前の営業へと成長させていくのが自身の大きな役割だと思っている。

—開設の経緯について

当社のお客様はリサイクル企業や鉄鋼メーカー各社をはじめ、ゼネコン、解体会社など、大阪を中心とした関西一円に数多く集中している。当社が強みとする解体案件の多くも大阪近郊に集中しているため、大阪に拠点を設けることで業務効率は大幅に向上する。鉄鋼メーカー向けの炉前スクラップの代納に対する強化は当然のこと、顧客との間に立ちながら母材や非鉄類の売買なども行っているため、取扱数量をさらに拡大していく上でも、今回の開設は必要不可欠と考えていた。

—事務所のロケーションについて

OsakaMetro御堂筋線・中央線・四ツ橋線の本町駅12番出口隣のビルに入居しており、アクセスは抜群だ。大阪だけでなく、京都・奈良・和歌山といった近畿各府県はもちろん、北陸や中四国方面への移動にも大阪は非常に利便性が高い。自身の担当エリアが広域に跨るだけに、交通の要衝である大阪を拠点とすることは

日々の業務において大きなアドバンテージになると実感している。

—今後の抱負を

まずは顧客との関係をより深めることに注力したい。地域に営業マンが常駐することで、これまで以上にスピーディーかつフットワーク軽く動くことができる。ちょっとした相談にもすぐに顔を出せる、細やかなフォローの積み重ねこそが顧客との信頼関係を育む。「兼正に頼んで良かった」「困った時の兼正」——そう言ってもらえる存在になりたい。

また担当エリアが関西にとどまらず広範囲に及ぶため、効率的に動ける体制づくりも急務となる。並行して取り組むべき重要な使命が、新人2名の育成だ。業界未経験の2名に営業スキルを伝えるだけでなく、兼正興業のDNAともいうべき仕事への姿勢や価値観を正確に受け継いでもらいたいと考えている。

「自分の挑戦が、会社の成長」を信条に、大阪営業所の開設を新たな出発点として、自らの挑戦と組織の拡大を重ね合わせながら、兼正興業の存在感をさらに高めていきたい。



大阪事務所でインタビューに答える真田所長

兼正興業株式会社

〈本社・工場〉

〒653-0022 神戸市長田区東尻池町1丁目9番10号

TEL:(078) 651-2558 FAX:(078) 651-2561

〈大阪営業所〉

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町3丁目5番26号

谷口悦第2ビル8階

〈九州出張所〉

〒838-1307 福岡県朝倉市古毛2533

## 近畿工業、第9回三木市レディースゴルフトーナメントに協賛

(兵庫)破碎機、選別機メーカーの近畿工業(本社=兵庫県神戸市、和田知樹社長)は、5月13日から開催される第9回三木市レディースゴルフトーナメントに協賛する。

兵庫県三木市は、西日本最多の25コースを有する「ゴルフのまち」として知られる。同市ではゴルフを通じた街の活性化を掲げ、競技人口の拡大やジュニア層への普及活動に注力している。同大会は若手女子プロゴルファーの登竜門として定着しており、ゴルフの振興とゴルフ場の利用促進による地域振興を目的とし

て、今年で9回目を迎える。

同社は三木市内に工場を構えており、地域社会の活性化に貢献したいという思いから、今回の協賛を決定した。同社は、「環境分野での事業活動に加え、スポーツや地域活動への支援を通じて、三木市をはじめとする地域社会の発展と市民の健康で豊かな暮らしに貢献していきたい」とコメントしている。

大会の概要は以下の通り。

本戦開催日:2026年5月13日(水)~5月14日(木)

会場:廣野ゴルフ倶楽部(兵庫県三木市志染町広野7-3)